



先日五所川原市では、交通死亡事故皆無300日を達成しました。今後も安全運転に心がけ、記録を伸ばして行きましょう。

「やってまれ!ごしょがわらGENKIまつり」にご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。五所川原の街が再び元気を取り戻すことができるよう、これからも取り組んでまいります。

9月16日 脇元お山参詣

今年も五穀豊穡と大漁を祈願する脇元お山参詣が行われ、宵山に参加して来ました。今年は新型コロナウイルスの影響により規模を縮小しての開催となりましたが、地域活性化のためご尽力されている皆さんとの交流を通して、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

現在では「岩木山」と、脇元「靄山(もやま)」でしか行われていない伝統の「お山参詣」を、地域の皆様の手によって、これからも次世代へ受け継いで行っていただきたいと思っております。



9月18日 秋の全国交通安全運動出発式

9月21日~30日までの秋の全国交通安全運動期間に先立ち、五所川原市交通安全対策協議会による出発式が行われました。当日はあいにくの雨模様で街頭指導は実施できませんでしたが、今後も交通事故のない安心・安全な街を目指して交通ルールの遵守を呼びかけてまいります。

日ごとに日没が早まっておりますので、市民の皆さんにおかれましても、くれぐれも交通事故にはお気をつけください。



9月18日 やってまれ! ごしょがわらGENKIまつり

コロナ禍により疲弊している街を元気づけようと、「やってまれ!ごしょがわらGENKIまつり」が開催されました。9月18日、19日は「五所川原バル街VOL.8特別版」やオンラインイベント「WEB DE 立佞武多」などが実施され、多くの方にお楽しみいただけたかと思っております。

まつり開催にあたり、ご協力いただいた皆様にご心より感謝申し上げます。



消防事務組合に 住宅用火災警報器を贈呈



住宅用火災警報器を贈呈した野呂会長(左)

9月15日、住宅用火災警報器贈呈式が行われ、一般社団法人青森県消防設備保守協会が住宅用火災警報器50個を五所川原地区消防事務組合に贈呈しました。

住宅火災の発生抑制と初期消火活動においては、各世帯への住宅用火災警報器の設置が極めて有効とされており、同協会では防火環境の整備と住民の住宅防火に対する意識の高揚を図ることを目的に同警報器の配布普及事業を行っています。

同協会の野呂会長は「消防法により設置が義務付けられているものの、高齢者が住む住宅では設置されていないこともあるため、一人暮らしの高齢者世帯を中心に配布・設置していただきたい」と話しました。

退任人権擁護委員に 法務大臣より感謝状



人権擁護委員を退任された中村さん(左から3人目)と成田さん(右から2人目)

10月1日付けで2名の人権擁護委員が退任されました。地域住民の人権擁護と人権思想の普及高揚に、12年間貢献された中村健さん、9年間貢献された成田徹夫さんにそれぞれ法務大臣より感謝状が贈られました。

同席した市長からもこれまでの功績に対し、感謝のことは伝えられました。

また、同日付けで新任2名(任期3年)の委嘱が発令されました。

今 眞さん(五所川原地区)

三上 るり子さん(金木地区)